

JINS 独自配合素材「JINS Flex Titanium™」と 宇宙へ挑むテクノロジーが融合した未来のアイウェア 「JINS | HAKUTO-R」コラボレーションモデルの予約販売を開始

株式会社ジンズ（以下、JINS）は、コーポレートパートナー契約を締結している株式会社 ispace（以下、ispace）の民間月面探査プログラム「HAKUTO-R」とコラボレーションした特別なアイウェアを、2025 年 6 月 4 日（水）より JINS オンラインショップにて数量限定で予約販売します。また、一部の JINS 店舗では、商品サンプルの展示を行います。



遥かなる月への挑戦を、あなたの日常に

JINS は「Magnify Life - まだ見ぬ、ひかりを」というブランドビジョンを具現化する新たな取り組みとして、宇宙スタートアップ企業 ispace が推進する民間月面探査プログラム「HAKUTO-R」への支援を、2024 年 11 月より開始いたしました。そして、2025 年 6 月 6 日（金）午前 4 時 24 分（日本時間）、いよいよ月面着陸という壮大なミッションに挑みます。^{※1}

このパートナーシップにより、JINS と ispace は両社の革新性と技術力を掛け合わせた特別なアイウェアを開発。JINS が長年にわたり培ってきた技術と ispace の不可能に挑む精神が融合し、これまでにない革新的なモデルが誕生しました。このアイウェアは、宇宙を目指すロマンと先端テクノロジーを宿しながら、日常使いにも優れた快適性と信頼性を実現。未来への一步を共に歩むプロダクトとして、あなたに寄り添います。

※1：2025 年 5 月時点の想定

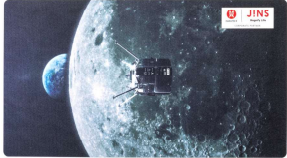
JINS の技術と ispace の挑戦が融合し、未来のアイウェアが誕生

今回のコラボレーションモデルでは、JINS 独自配合素材「JINS Flex Titanium™」と丁番をなくしたヒンジレス設計を採用。弾力性が高く丈夫で柔らかな素材が、軽やかなかけ心地を実現し、締め付け感なく頭部にフィットします。さらに、「HAKUTO-R」のランダー（月着陸船）の着陸脚部分にも使用されているシチズン独自の高硬度な表面硬化技術「デュラテクト」加工をフレーム本体に施しました。この技術により、日常生活における微細な傷からアイウェアを守り、美しさを長く保ちます。

商品概要

【商 品 名】	JINS HAKUTO-R
【ラ イ ン ア ッ プ】	1 型 1 種
【付 属 品】	メガネケース、セリート
【予 約 受 付 開 始】	2025 年 6 月 4 日（水）10:00～
【販 路】	JINS オンラインショップ

【展 示 店 舗】JINS 札幌ステラプレイス店、JINS 前橋店、JINS 渋谷店、JINS 吉祥寺ダイヤ街店、
JINS イオンモール豊川店、JINS LINKS UMEDA 店、JINS 広島本通店、JINS ミーナ天神店
【特 設 ペ ー ジ】<https://www.jins.com/jp/collabo/hakuto-r/>

ラインアップ	
玉型	スクエア
	
品番	UTF-25S-338
カラー	ブラックチタン
価格	¥ 89,100 (税込) ※標準クリアレンズ代込み (屈折率 1.60 の単焦点クリアレンズ。作成可能範囲には限りがあります。)
付属品	  「HAKUTO-R」の月着陸船ランダーを彷彿とさせる機能性と美しさを兼ね備えたケース 月と地球を背景に、静かに佇む「HAKUTO-R」の月着陸船ランダー。その歴史的な一瞬をセリットに

株式会社 ispace (<https://ispace-inc.com/jpn/>)について

「Expand our planet. Expand our future. ~人類の生活圏を宇宙に広げ、持続性のある世界へ~」をビジョンに掲げ、月面資源開発に取り組んでいる宇宙スタートアップ企業。日本、ルクセンブルク、アメリカの3拠点で活動し、現在約300名のスタッフが在籍。2010年に設立し、Google Lunar XPRIZE レースの最終選考に残った5チームのうちの1チームである「HAKUTO」を運営した。月への高頻度かつ低コストの輸送サービスを提供することを目的とした小型のランダー（月着陸船）と、月探査用のローバー（月面探査車）を開発。民間企業が月でビジネスを行うためのゲートウェイとなることを目指し、月市場への参入をサポートするための月データビジネスコンセプトの立ち上げも行う。2022年12月11日には SpaceX の Falcon 9 を使用し、同社初となるミッション1のランダーの打ち上げを完了。続くミッション2は2025年1月15日に打ち上げを完了し、最短2025年6月6日に、月面着陸へ再挑戦の予定。ミッション3およびミッション4（旧ミッション6）は2027年に打ち上げを行う予定。

※2025年5月時点の想定

HAKUTO-R (<https://ispace-inc.com/jpn/m1/>)について

HAKUTO-R は、ispace が行うミッション1およびミッション2を総称する、民間月面探査プログラム。独自のランダー（月着陸船）とローバー（月面探査車）を開発して、月面着陸と月面探査の2回のミッションを行う。SpaceX の Falcon 9 を使用し、2022年にミッション1（月面着陸ミッション）のランダーの打ち上げを完了。2025年1月15日にミッション2（月面探査ミッション）の打ち上げを完了し、最短2025年6月6日に、月面着陸へ再挑戦の予定。

※2025年5月時点の想定

※JINS は、ispace が推進する月面探査プログラム「HAKUTO-R」のコーポレートパートナーとして参画しています。